

2011年5月

各位

日油株式会社
油化事業部

スペシャリティ製品拡大へ新研究所棟を建設

当社は、油化事業拡大の一環として尼崎工場（兵庫県尼崎市）に新たに油化学研究所棟を建設します。昨年12月に着工し、2011年7月の竣工を予定しています。延べ床面積は、約3,500㎡（地上4階建て）で、同工場内にある現在の油化学研究所棟、高分子研究棟および子会社の油化産業（株）研究開発室を新研究所棟に集約し、最新設備も導入して、スペシャリティ製品開発の加速を図ります。

当社の油化学研究所は、硬化油、石鹼、脂肪酸およびグリセリンの開発からスタートして油剤および界面活性剤へと範囲を拡大し、常に油脂化学工業の発展を担ってきました。近年は、重点分野である「環境・エネルギー」分野で冷凍機油、生分解性作動油などの環境対応型製品を、「ライフサイエンス」分野では化粧品基材およびその配合品を、「電子・情報」分野においては各種電子材料関連素材の売上を拡大し、スペシャリティ化を推進しています。上記重点3分野において、新市場、新顧客、新商品を創出し、スペシャリティ製品の更なる拡大を加速すべく、新たに油化学研究所棟の建設を決定しました。

新たな研究所棟では、評価設備を充実させ、合成技術だけでなく評価技術の強化を図ります。また、各実験室の統合配置、執務室の集中化により研究効率を向上させ、研究者同士の交流や意見交換を促進し、新製品開発をスピードアップしていきます。

当社は、今年度から始まった2013年度を最終年度とする「2013中期経営計画」で、「技術開発力の強化」、「海外事業展開の加速」等を掲げ、新市場開拓や新製品開発を積極的に展開していきます。新油化学研究所棟は、この方針の下、油化事業におけるスペシャリティ製品の開発拠点と位置付けています。

以上